

独立行政法人産業医学総合研究所における研究者の流動化計画について

1 計画期間

平成15年4月1日から平成18年3月31日まで

2 採用の基本方針について

(1) 研究機関の任務と重点課題等

1) 任務

労働者の健康の保持増進及び職業性疾病の病因、診断、予防その他の職業性疾病に係る事項に関する総合的な調査及び研究

2) 重点課題等

中期目標において示された下記のプロジェクト研究等（抜粋）

ア 作業環境におけるダイオキシン類ばく露の生体影響に関する研究

平成13年度～平成15年度

イ 作業関連疾患・生活習慣病における職業因子の寄与に関する疫学的研究

平成15年度～平成17年度

ウ 職業病・作業関連疾患発生状況に関する全国サーベイランス

平成17年度

エ 作業環境中の有害因子に対する感受性を決定する遺伝的素因に関する研究

平成16年度～平成17年度

オ 有害因子ばく露の低濃度化等の状況における生体影響指標の開発と健康管理

平成17年度

カ 情報化職場の快適化に関わる労働衛生上の要件に関する研究

平成13年度～平成15年度

キ 筋骨格系障害予防のための疫学的及び労働生理学的研究

平成16年度～平成17年度

ク 高年齢労働者の職業性ストレスに関する総合的研究

平成15年度～平成17年度

ケ 有機溶剤等を取り扱う非定常作業の作業環境管理に関する調査研究

平成13年度～平成16年度

コ 労働環境における全身振動ばく露の計測と対策に関する研究

平成14年度～平成16年度

(2) 研究機関の求める人材

中期計画に基づいたプロジェクト研究・基盤的研究の実施に適用した資質の高い人材

3 任期付任用について

(1) 任期付任用の実施の有無等

実施する

(2) 任期付任用の予定人数

平成16年度に1名を採用予定

その後必要に応じて採用

(3) 任期付任用を行う組織及び職

組織・・・研究部

職・・・研究員

(4) 任期付任用のタイプ
若手育成型

(5) 任期と再任の有無

任期 原則として3年

再任の有無 任用期間終了後、再審査の上、任期付でない研究職員として採用することが可能

(6) これまでの任期付任用の実績
なし

4 公募について

(1) 公募の有無等
公募を実施

(2) 公募を行う組織及び職
組織・・・研究部
職・・・研究員

(3) 公募方法
ホームページ、学会誌及び大学関係（専門分野別）に公募を行う。

(4) 公募に基づく採用手続き
研究分野別に公募を行い、第1次として所内で書類選考（労働衛生に関する調査研究の経験、研究業績等）を行い、更に合格者に対して面接試験等（研究者としての適正、自己評価等）を行い採用者を決定する。

(5) 公募結果の公表
公表する。

5 計画に関連した留意事項

(1) 任期制や公募制を導入する意義について、研究機関内で共通認識を持つように努める。

(2) 任期終了時に研究者の的確かつ厳正な評価を行うよう努める。

6 計画の取扱い

全文を公開する。